

【 賞 】

| | | | |
|------|----|--|----------|
| 最優秀賞 | 1名 | いなぶ観光協会会長賞 | 賞状、賞金3万円 |
| 特選 | 2名 | いなぶ観光協会会長賞 | 賞状、賞金1万円 |
| 入選 | 5名 | いなぶ観光協会会長賞 | 賞状、賞金5千円 |
| 金賞 | 1名 | 中日新聞社賞 | 賞状、盾 |
| 銀賞 | 1名 | 中日写真協会賞 | 賞状、盾 |
| 特別賞 | 9名 | 稲武商工会長賞、あいち豊田農業協同組合稲武支店長賞、稲武郵便局長賞、豊田信用金庫稲武支店長賞、株式会社どんぐりの里いなぶ賞、一般財団法人古橋会賞、名倉川漁業協同組合長賞、稲武写真愛好会長賞、ほうらいせん吟醸工房賞 | |

主催 いなぶ観光協会
 共催 中日写真協会、稲武写真愛好会
 後援 中日新聞社、稲武商工会、あいち豊田農業協同組合稲武支店、稲武郵便局、豊田信用金庫稲武支店、株式会社どんぐりの里いなぶ、一般財団法人古橋会、名倉川漁業協同組合、関谷醸造株式会社

…きりとり線……………〈応募用紙〉……………きりとり線……………〈応募用紙〉……………きりとり線…

| 第13回稲武の四季を写そう写真大会 | |
|-------------------|-------------------|
| ふりかな | |
| 名前 | |
| 住所 | 〒 |
| 連絡先 | (自)TEL |
| | (携)TEL |
| 画題 | |
| 撮影日 | 平成29年 月 日 |
| 撮影場所 | |
| カメラ | フィルムカメラ ・ デジタルカメラ |

※ 応募用紙コピー可

| 第13回稲武の四季を写そう写真大会 | |
|-------------------|-------------------|
| ふりかな | |
| 名前 | |
| 住所 | 〒 |
| 連絡先 | (自)TEL |
| | (携)TEL |
| 画題 | |
| 撮影日 | 平成29年 月 日 |
| 撮影場所 | |
| カメラ | フィルムカメラ ・ デジタルカメラ |

※ 応募用紙コピー可

豊田の奥座敷、稲武を撮ろう！！大募集

第13回稲武の四季を写そう写真大会

稲武地区とは、長野県と岐阜県に接した豊田市の一番北東に位置する旧稲武町内を指します。都市と山村の交流をいっそう深めるために第13回の「稲武の四季を写そう写真大会」を企画しました。この大会により稲武地区が見直され、稲武地区の素晴らしさが再発見され、見るものに感動を与える作品を募集したいと思います。募集は下記によります。

記

撮影対象 稲武地区が特徴付けられる、観光スポット、自然風景、伝統行事の他、農作業、森林伐採など生活に根付いた作品。

撮影期間 平成29年1月1日(日)～平成29年12月31日(日)

【応募規定】

参加資格 写真を愛好される方なら年齢・性別は問いません。

サイズ 四つ切りに限る(ワイド版、縁付き、日付入り、デジタル作品で合成加工した物は不可)

作品枚数 制限なし

募集締切 平成30年1月20日(土) ※当日消印有効

送付先 〒441-2522 豊田市武節町針原4-1 いなぶ観光協会事務局

持参される方は、道の駅「どんぐりの里いなぶ」観光案内所内 いなぶ観光協会事務局で受付いたします。

問合せ先 いなぶ観光協会事務局 電話0565-83-3200

メール inabukan@hm10.aitai.ne.jp ホームページ <http://inabu-kankou.com/>

著作権 作品の使用権は主催者が保有し、応募作品は返却致しません。

審査 主催者並びに関係者による審査(平成30年2月下旬予定)後、応募者全員に通知する。

表彰式 平成30年4月頃予定

〈撮影スポットの案内〉

| みどころカレンダー | | | 場所 | 問合せ先 |
|------------|---------------|--------------|---------------------|---------|
| 1月 | 1日(日) | 元旦登山 | 夏焼城ヶ山 | 83-3200 |
| | 15日(日) | どんど焼き | 道の駅「どんぐりの里いなぶ」東側田んぼ | 83-3200 |
| | 上旬～2月下旬 | 氷瀑 | 湧水広場(稲武町) | 83-3200 |
| | 28日(土) | どんど焼き | 大野瀬町カセウセ | 83-3200 |
| 2月 | 4日(土) | 雪み街道いなぶ | どんぐり工房前駐車場(武節町) | 82-2640 |
| | 25日(土)～4/3(月) | いなぶ旧暦のひな祭り | どんぐり工房、どんぐりテーマ館、他 | 83-3838 |
| 3月 | 1日～9月30日 | アマゴ釣り | 根羽川、名倉川、段戸川、他 | 82-2640 |
| | 下旬～4月中旬 | ミズバショウ | 城ヶ山井ノ入ルート途中(野入地区内) | 83-3200 |
| 4月 | 上旬～中旬 | 瑞龍寺のしだれ桜 | 瑞龍寺(稲武町) | 〃 |
| | 〃 | 大安寺のしだれ桜 | 大安寺(大野瀬町) | 〃 |
| 4月～10月にかけて | | 各地区のお祭り | 押山地区他12地区のお祭り | 〃 |
| 5月 | 上旬～下旬 | シャクナゲ | 大井平公園 | 〃 |
| | 21日(日) | 稲武ふるさとウォーキング | どんぐり工房駐車場集合・出発 | 82-2640 |
| 6月 | 11日(日) | 根羽川鮎釣り解禁 | 根羽川(大野瀬町) | 〃 |
| | 24日(土)、25日(日) | ホテルまつり | 大井平公園(稲武町) | 83-3200 |
| 7月 | 1日(土)※予定 | マイタウンおいでん | 福祉センター(桑原町) | 82-2640 |
| | 9日(日) | 名倉川、段戸川鮎釣り解禁 | 名倉川(稲武町)、段戸川(小田木町) | 〃 |
| | 上旬 | ラベンダー | 道の駅「どんぐりの里いなぶ」周辺 | 83-3200 |
| | 上旬～8月中旬 | ブルーベリー | 野入町、大野瀬町 | 〃 |
| 8月 | 15日(火) | 稲武まつり宵祭り | 稲武中学校グラウンド(桑原町) | 〃 |
| | 16日(水) | ます釣り大会 | 名倉川(商工会受付) | 82-2640 |
| | 中旬 | オオキツネノカミノ | 大栗山 | 83-3200 |
| 9月 | 中旬 | 月見のあかり展 | 道の駅「どんぐりの里いなぶ」 | 83-3135 |
| 10月 | | 赤そばの花 | 小田木町、他 | 83-3200 |
| 11月 | 上旬～中旬 | 大井平公園もみじ祭り | 大井平公園(稲武町) | 〃 |
| | 上旬～中旬 | タカドヤ湿地の紅葉 | タカドヤ湿地(小田木町) | 〃 |
| | 中旬頃 | 秋葉小路のあかり展 | 古橋懐古館周辺 | 〃 |
| 12月 | 下旬～2月頃 | 樹氷 | 面ノ木 | 〃 |

| 撮影スポット | ひとくちコメント | |
|--------|-----------------------|---------------------------------------|
| 風のつり橋 | 大井平公園の名倉川に架かる遊歩道のつり橋。 | |
| 近代化遺産 | 旧稲武大橋 | 名倉川に架かる橋。大正15年に竣工建設された銅アーチ造の橋。 |
| | 旧郡界橋 | 小田木町の段戸川に架かる橋。大正6年に竣工した、東海地方最古のRアーチ橋。 |
| | 真弓橋 | 御所貝津町の黒田川に架かる橋。大正8年に竣工。上部の路面は木製。 |
| | 旧ウルシゼ橋 | 川手町の名倉川に架かる橋。大正7年に竣工。 |
| | 前橋 | 大野瀬町の野入川に架かる長さ16m、幅3.5mの橋。 |
| | 国界橋 | 押山町にある昭和8年架設のラーメン橋。 |

| 撮影スポット | ひとくちコメント | |
|----------------|---|--|
| 瑞龍寺のしだれ桜 | 樹齢約370年余と伝えられ、県天然記念物に指定されている。 | |
| 大安寺のしだれ桜 | 樹齢約250年余で市天然記念物に指定されている。 | |
| 大野瀬の子持ち桂 | 県天然記念物に指定されている。。子宝に恵まれるとの言い伝えがある。 | |
| 八幡神社のスギ・ヒノキ合体木 | 稲武町八幡神社の御神木で市天然記念物に指定されている。 | |
| 面ノ木原生林 | 特別保護地区に指定された、樹齢300年を超えるブナの大木が並ぶ原生林。 | |
| 大野瀬神社のイチヨウ | 市天然記念物に指定されている、胸高囲5.3mの雌木。 | |
| 根性さわら(大井平公園) | 「風のつり橋」を渡った右山側に、岩から落ちないようにそびえ立っているさわら。 | |
| 史跡 | 大安寺遺跡 | 大安寺境内にある、縄文前期の住居址1基、面積1,120㎡。 |
| | 川手城址 | 戦国時代、尾張の山田頼範が築いた。面積3,890㎡。 |
| | 武節城址 | 田峰の菅沼定信によって築かれた。武田勝頼が敗走のおり立ち寄ったと伝えられる。 |
| | 武節古城址 | 戦国時代、足助の代官菜倉氏がこの辺りを治めていた居城。 |
| 亀の甲石(玄武岩) | 県天然記念物に指定されている。亀の甲羅に似ていることから亀の甲石と呼ばれる。 | |
| 馬頭観音 | 稲武町にある三面六臂の馬頭観音。大正年間、設楽組によって建てられた。 | |
| 寛政9年(1797)の道標 | 稲武町交差点一角に設置されている。 | |
| 尹良親王腰掛け石 | 後醍醐天皇の御子、宗良親王の皇子尹良親王が腰をかけて休まれたと伝えられる石。 | |
| 姫井戸 | 武節城落城の時、姫君が逃げ遅れ敵の手にかかるよりはと、身を投げた井戸。 | |
| 古橋懐古館 | 維新志士、国学者などの遺墨などを展示する博物館。 | |
| 郷土資料館「ちゅ～ま」 | 明治から昭和にかけて使用した、稲武地区の民具を展示。人形浄瑠璃の首も展示。 | |
| どんぐり工房 | 地域の交流拠点としての工房。体験施設。 | |
| 吟醸工房 | お酒の「空」でおなじみの関谷醸造の工房で、工場見学、酒造りの体験ができる。 | |
| 面の木風力発電所 | 平成17年2月風力発電所が発電開始。3基ある。 | |
| 押川大滝 | 名倉川の全水量を滝壺に落とす大滝。「滝見橋」の下から雄大な姿が一望できる。 | |
| 黒田ダム | 黒田ダム周辺はハイキングコースとして楽しみ、四季折々の風景を感じることができる。 | |
| 城山トンネル | 1977年に竣工。トンネルのある山には昔、武節城が建っていた。 | |
| メロディトンネル | 川手トンネル、稲武から恵那方面に走行中「どんぐりころころ」のメロディーが流れる。 | |
| 大野瀬トンネル | 大野瀬町に1997年竣工。長野県への行き来が便利となった。 | |
| 夏焼温泉 | 浅間神社を湯元に、ホテル岡田屋・青柳亭・照苑が使用。 | |
| 稲武温泉「どんぐりの湯」 | 地下1200mから湧き出ている天然温泉。1階、2階の温泉が週替わりで男女入れ替え。 | |
| 道の駅 「どんぐり横丁」 | 地元の農産物を中心に販売。稲武の情報、お土産はどんぐり横丁で。 | |
| 夏焼城ヶ山 | 標高889m。5ルートによる登山ができ、山頂からは稲武地区の町並みが展望できる。 | |
| 名倉川遊歩道 | 名倉川沿いを歩いてみませんか。春は新緑、夏は鮎釣り、秋はもみじが楽しめます。 | |
| パラグライダー | 大野瀬町池ヶ平で雄大な大空を飛ぶのは快感。 | |
| 池ヶ平ワンダーランド | ダートトライアルで走るのも爽快。会員制。写真撮影可。 | |
| 稲武OGMカントリークラブ | 稲武地区唯一のゴルフ場。コースが良いのが自慢。 | |
| 農村風景 | 田植え時期 5月頃、稲刈り 9月頃 | |
| 梨野不動滝 | 大野瀬町梨野にある不動滝。滝への道が整備され新たな観光スポットに。 | |
| おいでん・やな | 平成28年にオープンした「やな」。大野瀬町を流れる根羽川でやな遊びを楽しめる。 | |